

鏡川流域パートナーシップだより No.172 R6.8.21



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

夕暮れ鏡川散歩会に講座受講生が集まりました！

8月18日(日)、鏡川流域関係人口講座3期生の藤澤佑介さん(土佐塾中学・高校英語教諭)が、「夕暮れ鏡川散歩会 with カワマミコ」を開催しました！

「カワマミコ」というお名前で、川にまつわる情報発信やイベント企画を行う鏡川流域関係人口講座1期生(東京都世田谷区在住)をゲストにお招きし、潮江橋や天神大橋、鏡川みどりの広場などの鏡川下流を歩くこのイベントには、**これまでの鏡川流域関係人口講座受講生が集まりました。**



1期生2名、2期生3名、3期生1名で鏡川沿いを歩きました！



鏡川の流域図を見ながら、現在地や上流域とのつながりなどを改めて確認！

藤澤さんからコメントをいただきました！

なんかいつもより水量が多いなと思っていたら、「今日は大潮だから」と言われ、ハッとしました。歩き始めた頃は川の流れが止まっているように見えたのに、少し歩いて遡ると川の流れが出てきたように見えたのも、きっと海と川の「おしくらまんじゅう」が原因だったのかも！なんて思っていたら、筆山の頂上から月がぼっかりと出現！**身の回りのものがつながっている**ことを、歩きながら、全身で感じました。

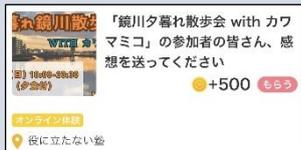


天神大橋の高架下を散策中、天神大橋の歴史について記載された表示板を発見しました！



日が暮れる頃の鏡川沿いは、昼間とは違った風情有りました！

参加者の皆さんから、まちのコイン「ぼっちり」を通じてコメントをいただきました！



「上流へ遡るごとに、**歴史や背景、参加者の思い**出まで遡って紐解かれるような、**鏡川との素敵な関係性が深まる**楽しいイベントでした！

丁寧で優しく、共感を生むオンリーワンの視点や考え方など、**素敵なガイド**をありがとうございました！

「分野を限定せず、『川』トータルを楽しむという姿勢に触れることができ、とても面白かったです。ありがとうございました。」

「いつもの見慣れた風景ですが、鏡川流域関係人口講座や木曜夜のオンライン交流会を通じて関わっている人たちと**一緒に夕暮れ**の鏡川を歩いて、**それぞれの感性や知識を共有**し合うのはとても楽しかったです。」



今回の参加者の多くは、翌日・19日(月)に鏡吉原で開催された藤澤さんの企画「Feel度 Walk×Biome in 鏡川と上流」にも参加し、鏡川下流に引き続き、上流の風景も楽しんでいました！その様子は、次回以降の記事で紹介します。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android